

様式第4号・その1(第7条関係)

令和 7年 3月 25日

伊万里市議会議員 中山 光 義 様

氏名

盛 泰子



令和6年度 伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙の

とおり令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。

様式第4号・その2 (第7条関係)

令和6年度政務活動費収支報告書

議員名 盛 泰子

1 収 入 政務活動費 250,000円

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
研 究 研 修 費	297,020	・第19回全国市議会議長会研究フォーラム ・政策サイクル推進地方議会フォーラムなど
調 査 旅 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	31,480	・議員NAVI WEB版 ・「ヤングケアラーの理解と支援」など
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
そ の 他 の 経 費		
合 計	328,500	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

様式第5号・その1（第7条関係）

（1研修1枚作成）

研 究 研 修 費

（支出明細書）

研修内容 又は目的	「政策サイクル推進地方議会フォーラム」 公開セミナー		
研修年月日	令和6年5月24日～ 5月26日	宿泊の有無	①有・無
研修場所	東京都千代田区 全国町村会館		
経 費 明 細 書			
会 場 費			
講 師 謝 礼			
出席者負担金	11,000円		
会 費			
旅 費	79,300円		
宿 泊 費			
その他の経費			
合 計	90,300円		

議長	局長	副局長	係長	係		
●	●	●	●	●	●	●

研究研修・調査報告書

伊万里市議会議長 中山 光義 様

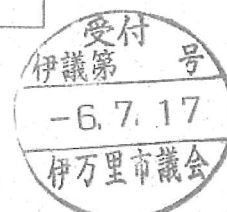
下記のとおり研究研修・調査を行いましたので報告します。

令和 6年 7月 17日

氏名 盛 泰子 ●

実施年月日	自 令和 6年 5月 24日 至 6年 5月 26日	3日間	宿泊	① 無
場所	東京都千代田区永田町 全国町村会館 2階ホール			
内容	「政策サイクル推進地方議員フォーラム」公開セミナー ～『地方議会からの政策サイクル』と成熟度評価モデル～			
内容感想等	別紙のとおり			

※資料は翌年度から5年間各自で保管する（伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1)）



実践報告

「変革に向かう地図を持ちえたのが成果」

井坪 隆さん（飯田市議会議員 議会運営委員長）

- ・ 議員を3グループに分け、リーダー・サブリーダー会議、運営プロジェクトで議会プロフィールを作成。全部で28項目抽出したが、江藤先生から「多すぎる」との指摘があり、市民に関係性の深い17項目に絞った
 - ・ 上部組織の議会改革推進会議、全体会議で新ビジョンの策定へ
- ⇒スローガン：「くらし豊かな 飯田の未来を 市民と共に ～市民の幸せに貢献する議会～」
- ・ ミッション（期待される役割）4項目、ビジョン（実現すべき理想的な姿）4項目 すべてに「市民」という言葉が入っている
 - ・ 平成6年 市民に公表 →課題の実現 →取組みの振り返り
- ★将来の理想的な姿に向け、これから取り組むべきことを考えて、実現する！
- ・ 第1段階：理想的な姿を描き課題を抽出 ～認識の共有、人材の育成
 - ・ 第2段階：課題の実現方策についての議論 ～ジブンゴトとしての取組み
 - ・ 第3段階：市民への公表の難しさ
 - ～身内の話（議会の改革）を、いかに分かりやすく伝えるか
 - ～専門家（広告会社等）を交えたシンプルな編集
 - ・ 第4段階：議会の新たな姿への取組みに至った成果
 - ～新ビジョンの実効性の担保
 - ～意志的に制定していなかった議会基本条例の制定へ向けた動きが開始

実践報告

「議会からの政策サイクル ～新たなステージへ～

清水隆弘さん（いなべ市議会 前・議会検証評価特別委員会委員長）

- ・ 2017年、基本条例制定 →議会活動の検証を行って、成果（活動のブラッシュアップ等）があった一方で、マンネリ化も。検証評価を模索中に評価モデルに出合った
 - ・ 2022年11月 特別委員会設置：全体会8回、リーダー会議13回、グループワーク5回、市民との意見交換会1回
 - ・ 23年5月「市民と議会のフォーラム」を開催し、「議会がこれからとりくんでいくこと」を宣言、「いなべ市議会行動計画」（2023年12月1日～27年11月30日）を策定
 - ・ ミッション：執行機関を監視・評価、市民意見・要求・要望の把握、政策提案・提言、市民への説明責任
 - ・ ビジョン：市民の声を反映する議会、合意形成ができる議会、政策提案及び提言ができる議会
- ⇒何から取り組むべきかが視覚化され、全議員で共有できたことは大きな成果である
- ★任期満了の2025年にはこのビジョンに近づき、基本条例制定10年となる

2027年にはビジョン達成を目標とする

パネルディスカッション（江藤、松崎、井坪、清水、コーディネーター千葉）
「地方議会からの政策サイクル ～ミライへの展望～」

◎合意形成のポイントは？

- ・（松崎）先輩を立てること、新人を育てること。スピード感はなくても良いので、実直に継続すること
- ・（井坪）議長のリーダーシップが重要。議長時代に「議長レポート」を提示、全議員に積極的な参加と理解を求めた

◎議会（議員）は地域経営の軸である総合計画を常に意識すべき by 江藤

パネルディスカッション（江藤、井坪、清水克士、コーディネーター千葉）
「地方議会からの政策サイクルに伴奏する議会（事務局）局」

- ・ 2023年7月 政策サイクル推進地方議会フォーラムに「議会（事務局）局分科会」を設置、4回の会合
- ・ 2024年4月 提言書「議会からの製作サイクルに伴奏する議会（事務局）局職員像の確立を ～議会（事務局）局職員の『補佐の射程』」を公表

【内容】

- ① 議会事務局職員の「補佐の射程」の明確化を
- ② 議会・議員と議会事務局職員の関係は「支援」「協力」「参加」に。そのために議会事務局職員による議会運営や政策等に関する発言の場の確保、提案権を
- ③ 名称を「議会局」に。議会局の組織編成権を確立すべき
- ④ 議会事務局の組織目標、組織使命（ミッション）の明確化を
- ⑤ 任命権者と評価者は同一人物に。議会事務局長の人事上の最終評価者は議長にすべき
- ⑥ 議会事務局職員の人事異動のルール化を
- ⑦ 議会事務局職員の独自採用を
- ⑧ 市町村も議会事務局の設置は必置とすべき。共同設置は不適當

【所感】

*いなべ市議会について見聞するのは今回が初めてであったが、これまで議会改革で名の通った会津若松市議会や飯田市議会と並んで事例報告があり、状況を知った。どこも「成熟度評価モデル」を拠り所として議会運営を見直されており、それぞれのカラーを出しつつも、議長のリーダーシップと全議員の高いレベルの意識で進められている点は素晴らしいと感じた。おおいに今後の参考にしたいと思う。

*議会事務局職員と議員との関係も、「主従」ではなく、よきパートナーとしての在り方を、これまで以上に模索していく必要性を感じた。

848-0027
佐賀県伊万里市立花町南ヶ丘2-9-31

伊万里市議会
議員
盛 泰子 様

2024年5月15日

領収書NO.	24	-	240150
SQ			150

領 収 書

伊万里市議会 盛 泰子 様

〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12
TEL:03-3511-4013 FAX:03-3511-4039
公益財団法人 日本生産性本部
理事長 前田 隆
担当部署:地方議会改革プロジェクト
登録番号:T4 0110 0500 3

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より当本部の事業活動につきましては、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、この度下記の通り領収いたしましたのでご連絡申し上げます。

敬具

記

【領収金額内訳】

摘 要	金 額	備 考
2024年5月25日開催「政策サイクル推進地方議会フォーラム」 公開セミナー（報告会）	11,000	盛 泰子様分
合 計	11,000	

(10%対象: 11,000円(税込)／内消費税: 1,000円)

旅行者 盛 泰子

期 間 令和6年5月24日（金）～26日（日）

行 先 東京都千代田区 全国町村会館
内容等 「政策サイクル推進地方議会フォーラム」公開セミナー

備 考

※網掛けは、見積書添付

（単位：円）

項 目		金 額	摘 要
運 賃		3,680	伊万里～福岡空港（往復）
		0	福岡空港～羽田空港（往復）※バック料金に含む
		1,020	羽田空港～東京（往復）
航空機+ホテルバック （夕食なし）		66,100	ホテル2泊
食卓料 （夕食相当分）		3,400	1,700×2日
交通費	都特別区	5,100	1,700×3日
計		79,300	

領 収 書

発行 No.AJP0001356022

表示日: 2025年03月21日

下記、正に領収いたしました。

宛名 盛 泰子 様

金額 ￥66,100ー 内消費税額 ￥6,009
※但し、航空券代・宿泊代等として(クレジットカード決済)

予約番号 AJP3AFGCLC

旅行期間 2024年05月24日 ～ 2024年05月26日

決済日 2024年04月21日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。



株式会社リクルート

〒100-6640

東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウモロウサウスタワー

登録番号:T5010001149426

様式第5号・その1（第7条関係）

（1研修1枚作成）

研 究 研 修 費

（支出明細書）

研修内容 又は目的	議会事務局研究会への参加		
研修年月日	令和6年6月2日	宿泊の有無	有・ ☒ 無
研修場所	大阪府中央区 エル大阪		
経 費 明 細 書			
会 場 費			
講 師 謝 礼			
出席者負担金			
会 費			
旅 費	31,780円		
宿 泊 費			
その他の経費			
合 計	31,780円		

議長	局長	副局長	係長	係

(研究研修)・調査報告書

伊万里市議会議長 中山 光義 様

下記のとおり(研究研修)・調査を行いましたので報告します。

令和 6年 7月 17日

氏名 盛 泰子

実施年月日	自 令和 6年 6月 2日 至 6年 6月 2日	1日間 宿泊 有 (無)
場所	大阪市中心区 エル大阪会議室	
内容	議会事務局研究会 定例会	
内容 感想等	別紙のとおり	

※資料は翌年度から5年間各自で保管する(伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1))



研修 報告書

日 時	令和6年6月2日（日）
場 所	大阪府中央区 エル大阪 会議室
内 容	議会事務局研究会 定例会 ①「大阪府基礎自治機能の充実および強化に関する条例」について （大阪府議会事務局 杉山智博さん） ②「本会議におけるオンラインによる質問」について （ // ） ③一部事務組合の議会について （大阪広域水道企業団 中谷安孝さん）

①「大阪府基礎自治機能の充実および強化に関する条例」について

【条例の背景】

- ・ 平成の合併が殆ど進まなかった大阪府内（2005年に美原町を編入合併した堺市のみ）で、人口減少や高齢化が進む中、将来も安定的に住民サービスを提供するための努力を市町村に促す目的。
- ・ 委員10名中、7人が維新。特に財政的に厳しい府南部の議員が委員に

【条例の主な特徴】

- ・ 特別委員会提案による条例
- ・ 市町村が、住民サービスを将来にわたり安定的に提供できる機能や体制を確保するため、大阪府が市町村の基礎自治機能の充実強化に努め、総合的に施策を推進することを目的とする
- ・ 府議会、議員の責務を規定
- ・ 知事を本部長とする「基礎自治機能充実強化推進本部」を設置し、総合的に施策を推進する体制を整備する旨を規定
- ・ 知事は総合的な施策推進のため、「基礎自治機能充実強化基本方針」を策定する旨を規定
- ・ 大阪府が、市町村の組織および運営の合理化、広域連携、市町村合併に関し技術的な助言や支援措置を講ずる旨を規定
- ・ 市町村合併の場合、大阪府が合併の円滑化のための支援計画を策定し、必要な施策を実施する旨を規定

【所感】

- ・ このような条例が制定されていたことを知らずにいたが、かつて片山先生が「執行部が動こうとしない事例については、動かざるを得ない状況をつくる条例を、議会が提案することも考えたかどうか。議会は『law maker』なのだから」と言われておられたのを思い出した。
- ・ 議会側にこのような動きがあった場合、議会事務局の関与の仕方や執行部との関係性などについて熱心な議論があった。

- 今後の府の取組みに注目すると共に、合併については何より地元住民の理解や市町村議会の議決がであるため、注視していきたい。

②オンラインによる本会議質問について

【経過】コロナ禍での課題から、議論が始まり、整理されている

- 現在の法解釈では、本会議へのオンラインによる出席は認められていない（R2.4.30 総務省行政課長通知）：本会議の「出席」は、現に議場にいることと解される
- 欠席議員が本会議においてオンラインによる「質問」を行うことは差し支えない、とされている（R5.2.7 総務省行政課長通知）：「表決」は、議員が議場において行わなければならない：表決に密接に関連する「討論」や「質疑」も同様（表決と一体のものとして扱う）→ しかし「質問」は、法律の定めがないため、所定の手続きを講じたうえで、欠席議員がオンラインによる方法で「質問」を行うことは差し支えない
- （R3.3.24 議決）「オンライン本会議の実現に必要な地方自治法改正を求める意見書」：オンラインを活用した本会議を開催できるよう、地方自治法における定足数の規定や 表決のあり方等の運営方法等について必要な制度改正を行うよう関係省庁に要望した。
- （R5.3.6 協議・決定、同 4.13 来期に申し送り）府議会議会運営委員会における協議 → 議会改革検討協議会座長からの報告を承認し、統一地方選後の来期の大阪府議会に申し送る
- （R5.3.17 議決）「オンライン本会議の本格実現を求める意見書」：議会が果たす役割の重大性に鑑み、本会議へのオンラインによる出席が議事全般に可能となるよう、条例への委任も含め、早急に法改正や法解釈の変更等、必要な措置を講ずるよう、関係省庁に要望
- （R6.3.22 議決）「大阪府議会会議規則の一部改正」：地方自治法改正等による議会手続きのオンライン化に係る会議規則の一部改正に合わせて、オンラインによる質問に関する規定を整備
- （R6.5.20 議会運営委員会 承認・決定）「大阪府議会 オンラインによる質問に関する要綱」の制定および「本会議の質疑・質問等に関する申合せ事項」の一部改正：会議規則の一部改正等を踏まえ、議事運営面での課題を整理し、詳細規定等を整備（詳細規定等の考え方（主なもの））
 - * オンラインによる質問は、一般質問を対象（代表質問は対象としない）
 - * オンラインによる質問日を別途設けない（質問日の変更は行わない）
 - * 議事日程や質問順位は変更しない
 - * 発言通告書の再提出は要しない
 - * オンラインによる質問申請は、質問日前日の午後5時までに議長へ提出
 - * 通信不具合時は暫時休憩し、復旧できない場合、質問は終了

【所感】

- 伊万里市議会では正式な議論のテーブルに載せていないが、本会議への

オンライン参加については喫緊の課題であり、その議論の過程をお聞きし、大変参考になった

- このような内容での意見書提出は、積極的に行っていきたい
- 加えて、改選を挟んで議論を申し送りをされている点は、とても重要だと感じた。かつて伊万里市議会でそれを提案したところ、「引継ぎは無用」と認められなかった経験があるが、今後はキチンと引き継いで成果を出していくようにしたい

③一部事務組合の議会について

- かつて大阪府議会事務局におられた中谷さんが、大阪市を除く大阪府内 42 自治体の水道事業を大阪府水道部から引き継いだ「大阪広域水道企業団」で勤務される中で感じておられることについての報告がなされた

【課題】

- 住民の多様な意見の反映が困難：一組議会の組織は規約事項であり（決定権がない）、直接公選も想定されていない
- 監視機能の確保が困難：構成議会の一部から議員を選出するため、全構成団体の代表と言う意識も希薄になりがち。首長から議員を選出すれば外部の視点に欠けることになるため
- 議会の意思形成を図ることが困難：様々なバックボーンをもった議員による構成であると同時に、構成団体の代表としての性格もあるため、議案の賛否を含め自らの意思を示しづらい。法改正に伴うものを除き、議員による議案提出は期待できない。意見書の提出も少ないと思われる。
- 協議する場所の確保ができず、機動的な運営が困難：独自の議場を有している組合は稀で、議員が協議できる場所の確保ができない。所属議会等との公務の日程調整が難しい
- サポート体制が不十分になりがち：職員も兼務が大半であり、議長会と言ったつながりもなく、事務局としての充実したサポートは期待できない

【所感】

- これまで私が一部事務組合議会議員として感じてきた「疑問」が全て挙げられたが、この仕組みの中では解決策はかなり困難であると感じた
- 伊万里市が関係する組合議会では、全てが首長と議員が参加する形であるが、全国の 1388 組合のうち、構成市町の首長のみで構成するものが 65 組合（4.6%）議員だけの構成が 845 組合（60.9%）、首長＋議員等での構成が 369 組合（26.6%）、その他との報告がありとても驚いた。また新たな気づきもあり、今後の一般質問等で深めていきたい
- 例えば 4 市 5 町の首長および議員が参集する「佐賀県西部広域環境組合議会」については、議案の説明をオンラインで行うなどの改革が必要である。またこれ以外の有田町との一組も、議案説明に関してはオンライン活用を考えるべきだと思う

旅行者 盛 泰子

期 間 令和6年6月2日(日)

行 先 大阪市中心区 エル大阪
内容等 議会事務局研究会

備 考

(単位:円)

項 目		金 額	摘 要
運 賃		30,480	伊万里～大阪(往復)
交通費	政令指定都市	1,300	1,300×1日
計		31,780	

様式第5号・その1（第7条関係）

（1研修1枚作成）

研 究 研 修 費

（支出明細書）

研修内容 又は目的	「第19回 全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡」への参加		
研修年月日	令和6年10月8日～ 10月10日	宿泊の有無	有・無
研修場所	岩手県盛岡市 トーサイクラシックホール岩手		
経 費 明 細 書			
会 場 費			
講 師 謝 礼			
出席者負担金	9,000円		
会 費			
旅 費	165,940円		
宿 泊 費			
その他の経費			
合 計	174,940円		

市長	局長	副局長	係長	係		
●	●	●	●	●	●	●

研究研修・調査 報告書

伊万里市議会議員 中山 光 義 様

下記のとおり 研究研修・調査を行いましたので報告します。

令和6年12月9日

氏名 盛 泰子

実施年月日	自 令和6年 10月 8日 至 年 10月 10日	3日間	宿泊	☒ 有 ☐ 無
場 所	岩手県盛岡市 トーサイクラシックホール岩手			
目 的	第19回 全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡への参加			
内 容 感 想 等	(別紙のとおり)			

※資料は翌年度から5年間各自で保管する（伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1)）



研修 報告書

日 時	令和6年10月8日（火）～10日（木）
場 所	岩手県盛岡市 トーサイクラシックホール
内 容	第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

（１）パネルディスカッション

「地方議会の課題と主権者教育」

コーディネーター：井柳美紀氏（静岡大学教授）

パネリスト：土山希実枝氏（法政大学教授）

越智大貴氏（一般社団法人代表理事）

渡辺嘉久氏（読売新聞東京本社）

遠藤政幸氏（盛岡市議会）

（井柳）

- 投票率の低下や無投票の増加、性別や年齢の偏りなど、地方議会は課題を抱えているため、議会に対する関心を高め、理解を深めるための主権者教育が必要。議会が主体的に取り組む事例が増えている。
- 一方で文部省は教育基本法にある「政治的教育」について、昭和44年の通知で慎重な取り扱いを要請していたが、平成27年通知では具体的かつ実践的な指導を行うことを求めている。新たな展開についての考えを

（土山）

- 「主権者教育」の主体は学校や教育委員会であるべきで、「議会が主権者教育をしている」と言うのはやめた方がよい。
- 学校側が議会を使った教育プログラムを行い、議会は高校生の意見を若き有権者の声として政策に活かすことを考えるなど、真摯な取り組みを。

（越智）

- 13年間にわたって3種類の主権者教育を行ってきた。若者は社会や政治に無関心なのではなく、参加しても意味がないと思っているので、意見を聞いてもらえる、反映してもらえると感じる機会を増やすことが大事。学校での政治的中立性確保のため、議会は超党派でチームを作ることできる。
- 子どもにとって政治家との交流は政治意識の醸成に大きな影響がある。

（渡辺）

- 高校生にインタビューした際「政治について知らないので、間違いをしてはいけないため投票に行けない」と言われ、「自分の希望する未来を考えてくれる人を選んでどうか」とアドバイスした。
- 若者に政治は未来、政治とつながることは自分の未来を創造することと伝えていくことが大事。

(遠藤)

- ・ 盛岡市議会では高校生議会を4回開催。大学に出向いて学生を意見交換をする企画も2回行っている。参加者からは、「議会の役割が分かった」、「市政に関心を持った」などの感想があった。

【所感】

- ・ 形だけの「子ども議会」や議員が高校などへ出向いての「主権者教育」などには前から疑問を持っており、土山先生の思い切った発言に同感であった。
- ・ 松本工業高校が行ったような、請願により自分たちの困りごとを解決するような経験によって、政治への関心を高めることが一番ではないかと思う。

(2) 課題討議 「主権者教育の取り組み報告」

コーディネーター：河村和徳氏（東北大学准教授）

事例報告者：白鳥敏明氏（伊那市議会）

諸岡 寛氏（四日市市議会）

服部香代氏（山鹿市議会）

(河村)

- ・ 主権者教育の理想
 - ① 基本的にシチズンシップ教育（市民として社会に参加し、その役割を果たすために必要な知識や能力を身につける教育）であるべき
 - ② 地域社会の課題を認識し、社会を改善していく力を養う方向に
 - ③ 社会には多様な意見があることを理解する
- ・ 現実
 - ① 知識の享受（制度の説明）が中心
 - ② 投票者重視（模擬投票）の教育
 - ③ 実施主体（教育委員会、選挙管理委員会等）の連携が不十分

(伊那市議会)「高校生の議会傍聴と意見交換会の取り組み」

- ・ 市議選無投票を機に、なり手不足への危機感から「魅力ある議会づくり検討会」を設置。一般質問の傍聴と、その後の意見交換を実施。議員からも高校生からも肯定的な感想。意見交換の内容から請願や要望書が出されるなど参加意識が高まった。

(四日市市議会)「ワイ！ワイ！GIKAI」

- ・ 市民向けのシティミーティングの参加者減少により、令和4年から常任委員会ごとに中学校・高校・大学へ出向き、テーマごとの意見交換を行う。将来的には各種業界団体などとも行いたいと考えている。
- ・ 高校生議会も行っており、テーマごとに委員会に分かれ意見交換後に意見書の採択をする。

(山鹿市議会)「山鹿市議会が取り組んだシチズンシップ教育」

- 住民の理解と関心が得られていないとの思いと、なり手不足などの課題解決のため、議員のスキルアップが必要だと考え、議会として小学校でのシチズンシップ教育を開催。
- 内容は「市議会について知る」、「議員の仕事を理解する」、「選挙の意義や投票の大切さを知る」の3点を伝える。教育委員会、学校、選管と協議し協力を取り付ける。
- 教材として使用する絵本『ポリポリ村のみんなしゅしゅぎ』の読み聞かせボランティアとして市民の参加も。子どもたちからは好評、議員も職責の重さを再認識。市民ボランティアからも「議員の努力が伝わった」「選挙の意義や議員の仕事が理解できた」との声があった。

【所感】

- 伊那市議会と四日市市議会の取組みでは、終了後に請願や意見書の形で「成果」が見える化されている。これはコーディネーターが言われた理想「②地域社会の課題を認識し、社会を改善していく力を養う方向に」に当てはまる内容でもあり、参考になった。
- 山鹿市議会の事例は、絵本を教材にして、市民ボランティアの力を借りている点が秀逸であると感じた。
- 結びでコーディネーターが言われた「主権者教育とは単に投票のやり方を教えるのみに限らず、次の世代に民主主義を引き継いでいく活動である」との言葉は、主権者教育に関してのみならず、むしろ議員として常に意識して活動していきたいものである。

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

令和6年9月27日

伊万里市議会 盛 泰子 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第19回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 坊 恭 寿

金9,000円 (不課税・消費税対象外)

第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡の参加費として

令和6年10月9日・10日開催（盛岡市）

政 務 活 動 費 旅 費 計 算 書

旅行者 香月 孝夫、盛 泰子、力武 勝範、金原 晋作、児玉 不二子

期 間 令和6年10月8日（火）～令和6年10月10日（木）

行き先 トーサイクラシックホール岩手 岩手県盛岡市

内 容 第19回 全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡

備 考

※網掛けは、領収書添付

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
運 賃	3,680	伊万里～福岡空港（往復）
	0	福岡空港～仙台空港 羽田空港～福岡空港 ※バック料金に含む
	1,410	仙台空港～石巻
	330	石巻～女川
	6,580	女川～盛岡
	15,340	盛岡～羽田空港
航空機+ホテルバック （朝食付き）	121,400	ホテル 1 泊
宿泊料	13,100	13,100円× 1 泊
食卓料 （夕食相当分）	1,700	1,700円× 1 日
交通費 県外の市	2,400	800円× 3 日
計	165,940	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

領 収 証

No. Web241125122149
発行日： 2024年11月25日

盛 泰子

様

¥121,400-

お支払い方法： 現金・クレジットカード・その他でのお支払いを含みます

10%対象 ¥121,400-(税込) 消費税¥11,036-
※旅客毎の消費税額は参考額です

出発日 2024年10月08日
帰着日 2024年10月10日
旅行日数 3日間

但し、航空券代および宿泊代として

上記金額 正に領収いたしました。

ANA X株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-14-1
フロントプレイス日本橋
事業者番号 T8010401127771



CF858777
①お客様用

様式第5号・その4（第7条関係）

（年間分）

資 料 購 入 費

（支出明細書）

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額(円)	備 考
図 書	『ギリギリ 公務員 福間敏』	2, 000	
	『ヤングケ アラーの理 解と支援』	3, 080	
月 刊 誌 等	誌名		
新聞購読料	新聞名		
家庭用新聞名			経費に含まない。（第1紙）
そ の 他	議員 NAVI Plus	26, 400	
合 計		31, 480	

領収書

No.

1

2024 年 09 月 22 日

盛 泰子 様

¥ 2,000 -

但 書籍『ギリギリ公務員 福間敏』代
上記正に領収いたしました

島根県松江市西川津町3365-31

0852-32-6148

早田 文昭

事務機の
早田株式会社

伊万里市二里町八谷揃112-15
Tel 0955-23-6161 Fax 0955-23-0086

毎度ありがとうございます。
土日祝日は、ポイント2倍！
早田ぶんぐ公式アプリで
ポイントを貯めよう！

2024年 8月28日(水) 16:23 No:0001

0011本(外税) 外 ¥2,800

小 計		¥2,800
外税対象額	10.00%	¥2,800
外税	10.00%	¥280
合計		¥3,080
(内消費税等		¥280)

Pay Pay ¥3,080

軽マークは軽減税率対象商品です
登録番号：T1-3000-0100-5594

責No:00000001:
取引No9200 1点買

盛 泰子 領 収 証 様

¥3,080 -

上記正に領収しました
伊万里市二里町八谷揃112-15
文具・事務機の 早 田 株 式 会 社
代表取締役 早田 文昭
登録番号 T1-3000-0100-5594
※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

「ヤングケアラーの理解と支援」

2024年 8月28日(水)

0001-9356-9

領 収 証

盛 泰 子

様

金額

¥26,400 円

ただし

議員NAVI Plus

として

この金額には消費税および地方消費税が含まれております。

上記の金額領収いたしました。

2024年07月04日

収 入

印 紙



山2-11
社



代表取締役社長 田中英弥